



庄戸中だより 2月号

横浜市立庄戸中学校

TEL 045-892-6657

FAX 045-893-4985

URL <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/shodo/>

「最近思うこと」

副校長 鈴木 拓哉

「6→3→3」これは小学校→中学校→高等学校の学校に通う年数というのはいうまでもありませんが、「9→3→1」これは小学生→中学生→高校生の1ヶ月の平均読書数だそうです。私も読書はあまり好きではありませんでしたが、小学生や中学生の頃は夏休みの宿題などでどうしても読まなければならぬと読み始めた本に引き込まれることも何度かありました。また、読書とは少し違いますが趣味に関する情報は、雑誌が主な情報源で、その頃買って読んだ雑誌の何冊かは今でも実家に残っています。ところで、最近はどうでしょうか。コンビニエンスストアには、必ず雑誌の棚がありますが、実は現在はこのような雑誌の中には発行部数が落ち、廃刊になったものも多いと聞いています。このように、小中高と進むにつれて読書数や雑誌の購入冊数そして、テレビの視聴時間なども減少していくそうです。それでは、反対に増えているものは何かというと、携帯電話(スマートフォン)、パソコン、ゲーム機等の新しいコミュニケーションツールに費やす時間です。これは大人も同じで、電車に乗ると多数の人がスマートフォンを片手に指を忙しく動かしているのを目にします。駅の通路や歩道では、最近、問題になっている「歩きスマホ」もたくさん目にし、危険を感じることもさえます。読書体験もこれらの新しいメディアも、どちらも疑似体験という点では同じですが、両者には大きな違いがあります。それは、読書は、書き手が言いたいことを理解しようという気持ちがなければならないということです。書き手の言いたいことを理解するためには、知識や考える努力が必要です。それに対し新しいメディアは、自己中心的です。いやならそこで電源をオフにすればいいのです。また、ネットサーフィン等、自分の興味・関心のおもむくままに接すればいいのです。そこには思考したり相手を理解しようとする努力はありません。便利なツールではありますが、「相手のこと」を考える必要がないため、コミュニケーション力をつけるには足りないものがあるような気がします。

職業体験や福祉体験で感じた人との関わり「楽しさ」や「すばらしさ」を思い出し、塾や外出の帰りには友だちや家族と話をしながら夜空を眺めてみてはいかがでしょうか。そこにはきっとすばらしい「※冬の大三角形」が光り輝いていますから。

(※おいぬ座のシリウス オリオン座のベテルギウス こいぬ座のプロキオン)

校内書き初め展

国語の冬休みの課題として取り組んだ書き初めが、1月8日(木)から16日(金)まで、各教室に掲示され、各学年の優秀作品が19日(月)から24日(土)まで地域交流室に展示されました。一年の始まりに当たり、画仙紙に書かれた様々なことばや筆遣いにはそれぞれの決意や思いが感じられ、すばらしい作品ができあがったようです。各学年代表の作品は区の巡回展に出品され、栄区の各学校の優秀作品とともに、区内すべての中学校で展示されます。各クラスの優秀作品と本校の代表作品は次の通りです。(敬称略)

1年生

1-1 寺戸 奏海 長野 茜 茂木陽万理 1-2 園田 真都 田尾 優雅 前田 恭佑

2年生

森 達彦

2-1 三上 裕人 山岸凜太郎

2-2 櫻井 悠妃 松原 陽菜 加藤 優花

2-3 石川 美里 伊藤 圭汰 渡邊 真帆 鈴木 聡太

3 年生

3-1 北野 花 杉山 悠 須黒 芽衣 園田 結都 牧野 遥香
3-2 菅澤まひる 宮澤 陸 米田 七彩

太字が学校代表です

作品展に出品しました

美術の授業で取り組んだ作品を全国教育美術展をはじめ、さまざまな作品展に出品しましたのでお知らせいたします。(敬称略)

全国教育美術展

1-1 加藤愛菜

神奈川県中学校美術展

3-1 伊藤美乃

横浜市立学校総合文化祭

1-1 長野 茜 堺田響介 武井琢磨 甲斐輪舞 木全 巧 金子愛良 加藤愛菜

1-2 前田恭佑 山田潮音 岡部花弥 塚元 渚 伊藤広風 小川未桜 青木美樹

堺田詩織 井上 直 柳沼 凜

2-1 秦 瑞希 黒瀬 仁 足立奈津実

2-2 大井歩海 大葭原沙羅 田中友菜 平石海斗 久木田真樹 宮澤 諒

2-3 石川美里 佐藤蓉果 森 美紅 松田璃音 伊藤圭汰

3-1 須黒芽衣 園田結都 北野 花 南條仁美 小泉 蓮 合田英樹

3-2 菅澤まひる 米田七彩 井上 優 岩田章寛 田中香月 柏木 月

栄区美術科生徒作品展

1-1 武井琢磨 寺戸奏海 更田千明 小室りさ 木全 巧 長野 茜 笈川一成
筒井あすか

1-2 菊地隆史 岡部花弥 塚元 渚 濱野頼貴 阿部優菜 小日向天鳳 井上 直

2-1 前地美優 平井ゆうか 2-3 森 美紅 森 美月 和田望玖 関口友渚

2-2 宮澤 諒 大葭原沙羅 加藤優花 田中友菜 櫻井悠妃 平石海斗

3-1 合田英樹 牧野遥香 高畑玲奈 北野 花 須黒芽衣 南條仁美

3-2 井上 優 小林悠人 羽染理彩 田中香月 内田悠真 米田七彩

横浜市中学校個別支援学級・特別支援学校合同学芸会

1月28日(水)に西公会堂で合同学芸会が行われました。庄戸中は、BIGINの歌う「島人ぬ宝」に合わせて『エイサー太鼓』を演じました。大きなかけ声と共に、5人が力を合わせて堂々と発表することができました。



(練習風景)

2月の予定

平成26年度も残りわずか、庄戸中としての活動も2ヶ月を残すのみとなりました。今後の主な予定をお知らせいたします。

(3年生関係)

2日(月)・3日(火) 学年末試験 10日(火) 私立高校入試(～11日)

11日(水) 私立発表(～12日) 16日(月) 公立高校入試(～18日)

19日(木)～ 特別日課開始 23日(木) 救急救命講習・閉校イベント

26日(木) 卒業遠足(デイズニージー) 27日(金) 公立高校共通選抜発表

※第34回卒業証書授与式は3月13日(金)です

(1・2年生)

25日(水)～26日(木) 市学習状況調査

※3/2(月)～4(水) 学年末試験